

Multi LABELIST V6 シリーズ Ver.6.0.2.0

トピックス

No.	内容	
1	機能追加	カラープリンタ「PLAVI Pro330S」に対応しました。
2	機能追加	MLV6バージョン変更後、MLデザインの新規作成時にフォーマットファイルバージョンの変更が通知されます。
3	機能改善	発行時のRFIDデータチェックでエラーメッセージを拡充しました。

1.カラープリンタ「PLAVI Pro330S」に対応

対象

		MLV6 Plus	MLV6 Enterprise		ML Component Plus		
--	--	-----------	-----------------	--	-------------------	--	--

お客様の現場をフレキシブルに支える
世界最小*カラーLEDプリンター



 PLAVI Pro330S

*2022年9月現在市販されているカラーLED/レーザープリンターの本体体種において、当社調べ。

プリンタ紹介ページ(メーカー)

<https://www.oki.com/jp/printing/products/plavi-pro330s/index.html>

2. バージョン変更後のフォーマットファイルバージョン変更を通知

対象

MLV6
Standard

MLV6
Lite

MLV6
Plus

MLV6
Enterprise

■機能紹介

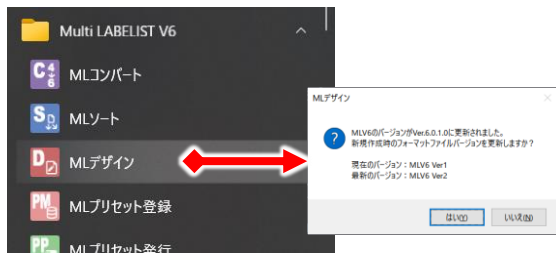
MLV6をバージョンアップやバージョンダウンした後に、

MLデザインを起動すると、新規作成時のフォーマットバージョン変更のメッセージが表示されます。

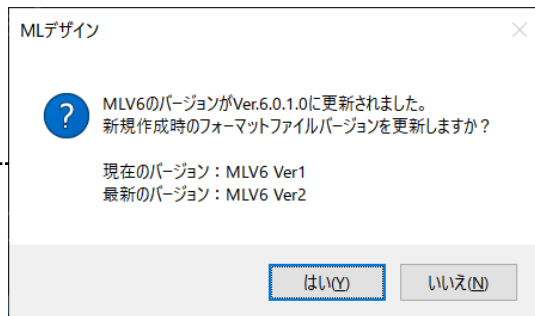
例:①Ver.6.0.0.0からVer.6.0.1.0へ入れ替え



②MLデザインの新規作成を起動するとメッセージ表示

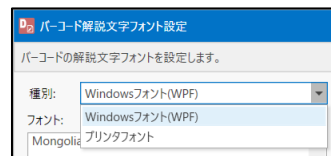


フォーマットバージョン変更メッセージ

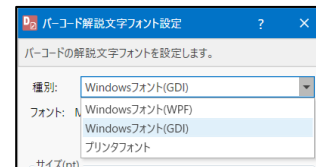


新しいファイルバージョンにすることで新機能が利用できます。ファイルバージョンを変更しない場合は旧バージョンでも利用できるレイアウトが作成できます。

例: ファイルバージョンVer.2は、バーコード解説文字にWindowsフォント(GDI)が指定できる。



Ver.1から
Ver.2に更新



3. 発行時のRFIDデータチェックでメッセージ追加

対象	MLV6 Standard	MLV6 Lite	MLV6 Plus	MLV6 Enterprise	ML Component	ML Component Plus	ML Preview Component	ML WebEngineCS
----	---------------	-----------	-----------	-----------------	--------------	-------------------	----------------------	----------------

■機能紹介

RFIDに書き込むデータが誤っている場合に、発行エラーとなり、動作ログにメッセージを表示します。

入力時のチェックに加えて、Ver.6.0.1.0では発行時のデータ編集後にもチェックを強化しました。

MLComponent、MLComponent Plus、MLPreviewComponentは戻り値を追加しています。

分類	メッセージ {0}、{1}、{2}、{3}は、エラーに応じた桁数や変数名などを表示	内容	開発ツール 戻り値
入力形式エラー	RFID({0})に書き込むデータは16進文字コードの0~9、A~F(a~f)にしてください。発行処理を中止します。(変数名:{1})	RFIDオブジェクトの入力形式とローカル変数のデータの内容が異なっています。データの形式をご確認ください。	340/341
最小桁数エラー	RFID({0})に書き込むデータの桁数を{1}桁以上にしてください。発行処理を中止します。(変数名:{2})	RFIDオブジェクトのデータ桁数をご確認ください。	342/343
最大桁数エラー	RFID({0})に書き込むデータの桁数を{1}桁以下にしてください。発行処理を中止します。(変数名:{2})	RFIDオブジェクトのデータ桁数をご確認ください。	344/345
倍数チェックエラー	RFID({0})に書き込むデータの桁数を{1}桁の倍数にしてください。発行処理を中止します。(変数名:{2})	RFIDオブジェクトのデータ桁数をご確認ください。	346/347
AI編集エラー	{0}の{1}はAI{2}の書式で入力してください。発行処理を中止します。(変数名:{3})	アプリケーション識別子の書式に適したデータを入力してください。	433/434

対応内容一覧

Multi LBEIST V6 Standard/Lite /Plus/Enterprise

分類	内容
-	MLファイルのバージョンを「2」に更新
機能追加	Plus版の対応機種に「PLAVI Pro330S」を追加
機能追加	バーコード解説文字にWindowsフォント(GDI)を追加
機能追加	HA212R/HA224Rのセンサタイプに「ギャップラベル 2」「ギャップラベル 3」「ギャップラベル 4」を追加
機能追加	MLV6バージョン変更後にMLデザインで新規作成時にフォーマットファイルバージョンの変更を通知する機能を追加
仕様変更	2次元コードのセルサイズ上限値をプリンタ機種毎の仕様に合わせて変更
仕様変更	PW4NXの用紙サイズの上限值を104mm から 111mm に拡張
仕様変更	MLプリントでプレビュー設定のデフォルト値を「リアルタイムで実行する」に変更
仕様変更	黒塗りチェック機能において対象となるオブジェクトに対してのみチェックを実施するように変更(Windowsフォント(WPF)、グラフィックオブジェクト、図形オブジェクト(直線、四角、三角、円)、表オブジェクト)
仕様変更	EV200Rシリーズでセンサタイプがセンターホールタグの場合に出力されるセンサ種指定コマンドを「透過センサ ギャップ」に変更
機能改善	発行時のRFIDデータチェックでエラーメッセージを追加(入力形式エラー、最小桁数エラー、最大桁数エラー、倍数チェックエラー、AI編集エラー)
不具合	Ver.6.0.1.0で2次元コードを使用したレイアウトをプレビューした際にアプリが終了してしまう件を対策
不具合	発行画面の新規行に全角入力を行うとMLプリントが終了する件を対策
不具合	用紙選択で既定の用紙を選択している場合に網掛け表示、ミシン目表示を設定しても保存されない件を対策
不具合	キャラクタのFNCを含む結合変数を合成シンボルで利用すると末尾のデータが欠落する件を対策
不具合	RFIDオブジェクトの「末尾のスペースを取り除く」の設定に従った桁数チェックがされない件を対策

対応内容一覧

Multi LBEIST V6 Standard/Lite /Plus/Enterprise

分類	内容
不具合	RFIDオブジェクトで入力形式が「16進文字コード(HEX)」の場合に半角スペースが「20」に変換されない件を対策
不具合	MLデザインで「グリッドを表示する」設定のレイアウトを開いたときにグリッドが表示されない場合がある件を対策
不具合	「PW4NX」(海外)の[センサ種の切り替えを送信する]機能でセンサ種指定コマンドが出力されない件を対策
不具合	オブジェクトに割り当てる変数を[変数名:]から選択し[テスト発行]ダイアログを起動したとき、入力項目が変更前の表示となっている件を対策
不具合	バーコードのバー比率で[比率指定]を選択するとプレビューにバーコードが表示されない件を対策
不具合	レイアウトファイル保存時にまれに「指定されたキャストは有効ではありません」が表示される件を対策
不具合	グローバル変数の変更内容がレイアウトに反映されない件を対策
不具合	表オブジェクトのセルを複数選択した際のコンテキストメニューの表示位置がずれる件を対策
不具合	テーブル登録でデータ入力のタイミングで新規行が追加されない件を対策
不具合	MLプリセット登録起動時のライセンス認証ができない場合にTrial版起動を選択すると「利用できません。」と表示される件を対策
不具合	発行情報の分離機能で「発行時動作設定」「外部ファイル設定」が保存されない件を対策
不具合	MLデザインの「バックアップから復元」のヘルプがエラーで表示されない件を対策
不具合	デフォルトレイアウトを変更するとラベルギャップ等が不正な値となる件を対策
不具合	発行画面で日時入力のフォントサイズによりカレンダー表示が不正となる件を対策
不具合	フィルタによる絞り込み後に、他項目と比較した入力チェック実行時に正しく動作しない件を対策
不具合	「デザイン」「入力定義」「表形式」のタブを素早くクリックすると画面の切り替わりを繰り返し、操作できなくなる件を対策
不具合	グローバル情報ファイルが指定されたファイルのバックアップファイルを開くと再設定確認が表示される件を対策

対応内容一覧

Multi LBEIST V6 Standard/Lite /Plus/Enterprise

分類	内容
不具合	バックアップファイルから復元し、元ファイルが存在しない場合の上書き保存を行うとエラーになる件を対策
不具合	英語表示にするとライセンス認証ツールが起動しない件を対策
不具合	MLウォッチ設定ツール起動時のライセンス認証に失敗して[一時的にHASPを使用する]で起動したとき、動作エディションが不正となる件を対策
不具合	ライセンス認証時のユーザーアカウント制御の確認画面で「いいえ」を選択するとメッセージが2回表示される件を対策
—	HASPドライバをVer.8.53に更新
—	BCD64.dllを更新
不具合	Lite版を修復インストールした際にスタートメニューにMLデザイン、MLコンバート、MLソートが表示される件を対策

対応内容一覧

Multi LBEIST Component/Multi LBEIST Component Plus

分類	内容
－	対応ファイルバージョン(MLV6)を「2」に更新
－	バーコード描画モジュールBCD64.dllをVer.6.0.0.0に更新
機能追加	Plus版の対応機種に「PLAVI Pro330S」を追加
機能追加	サトープリンタレイアウトでバーコード解説文字にWindowsフォント(GDI)を追加
機能追加	エラーコードにRFID関連のエラー(340～347、433、434)を追加
仕様変更	2次元コードのセルサイズ上限値をプリンタ機種毎の仕様に合わせて変更
仕様変更	PW4NXの用紙サイズの上限値を104mm から 111mm に拡張
仕様変更	黒塗りチェック機能において対象となるオブジェクトに対してのみチェックを実施するように変更(Windowsフォント(WPF)、グラフィックオブジェクト、図形オブジェクト(直線、四角、三角、円)、表オブジェクト)
仕様変更	EV200Rシリーズでセンサタイプがセンターホールタグの場合に出力されるセンサ種指定コマンドを「透過センサ ギャップ」に変更
不具合	「PW4NX」(海外)の[センサ種の切り替えを送信する]機能でセンサ種指定コマンドが出力されない件を対策
不具合	RFIDオブジェクトの「末尾のスペースを取り除く」の設定に従った桁数チェックがされない件を対策
不具合	RFIDオブジェクトで入力形式が「16進文字コード(HEX)」の場合に半角スペースが「20」に変換されない件を対策
不具合	キャラクタのFNCを含む結合変数を合成シンボルで利用すると末尾のデータが欠落する件を対策

対応内容一覧

Multi LBEIST Preview Component

分類	内容
－	対応ファイルバージョン(MLV6)を「2」に更新
－	バーコード描画モジュールBCD64.dllをVer.6.0.0.0に更新
機能追加	対応機種に「PLAVI Pro330S」を追加
機能追加	サトープリンタレイアウトでバーコード解説文字にWindowsフォント(GDI)を追加
仕様変更	2次元コードのセルサイズ上限値をプリンタ機種毎の仕様に合わせて変更
仕様変更	PW4NXの用紙サイズの上限值を104mm から 111mm に拡張
仕様変更	EV200Rシリーズでセンサタイプがセンターホールタグの場合に出力されるセンサ種指定コマンドを「透過センサ ギャップ」に変更
仕様変更	黒塗りチェック機能において対象となるオブジェクトに対してのみチェックを実施するように変更(Windowsフォント(WPF)、グラフィックオブジェクト、図形オブジェクト(直線、四角、三角、円)、表オブジェクト)
不具合	RFIDオブジェクトの「末尾のスペースを取り除く」の設定に従った桁数チェックがされない件を対策
不具合	RFIDオブジェクトで入力形式が「16進文字コード(HEX)」の場合に半角スペースが「20」に変換されない件を対策
不具合	バーコードのバー比率で[比率指定]を選択するとプレビューにバーコードが表示されない件を対策
不具合	キャラクタのFNCを含む結合変数を合成シンボルで利用すると末尾のデータが欠落する件を対策

対応内容一覧

Multi LBEIST WebEngineCS

分類	内容
-	対応ファイルバージョン(MLV6)を「2」に更新
-	バーコード描画モジュールBCD64.dllをVer.6.0.0.0に更新
機能追加	サトープリンタレイアウトでバーコード解説文字にWindowsフォント(GDI)を追加
機能追加	エラーコードにRFID関連のエラー(340~347、433、434)を追加
仕様変更	2次元コードのセルサイズ上限値をプリンタ機種毎の仕様に合わせて変更
仕様変更	PW4NXの用紙サイズの上限值を104mm から 111mm に拡張
仕様変更	黒塗りチェック機能において対象となるオブジェクトに対してのみチェックを実施するように変更(Windowsフォント(WPF)、グラフィックオブジェクト、図形オブジェクト(直線、四角、三角、円)、表オブジェクト)
仕様変更	EV200Rシリーズでセンサタイプがセンターホールタグの場合に出力されるセンサ種指定コマンドを「透過センサ ギャップ」に変更
不具合	「PW4NX」(海外)の[センサ種の切り替えを送信する]機能でセンサ種指定コマンドが出力されない件を対策
不具合	RFIDオブジェクトの「末尾のスペースを取り除く」の設定に従った桁数チェックがされない件を対策
不具合	RFIDオブジェクトで入力形式が「16進文字コード(HEX)」の場合に半角スペースが「20」に変換されない件を対策
不具合	キャラクタのFNCを含む結合変数を合成シンボルで利用すると末尾のデータが欠落する件を対策